

しながわCSR推進協議会会員 様

---

【しながわCSR推進協議会メールマガジン】  
2013. 7. 29 第4号

---

■今月も、貴社の活動の参考になりそうな話題を掲載してみましたので、お読みいただき、  
貴社のCSR部門や防災対策部門などの関係部署へ本メールマガジンを転送していただければ  
幸いです。

■本メールマガジンは、しながわCSR推進協議会の活動を広く知っていただくために、  
「品川区ホームページ」、「しながわすまいるネット」にも順次掲載させていただきます。

(品川区ホームページ) <http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/menu000017000/hpg000016993.htm>

(しながわすまいるネット) <http://genki365.net/gnks16/mypage/index.php?gid=G0000367>

◆◇=====◇◆

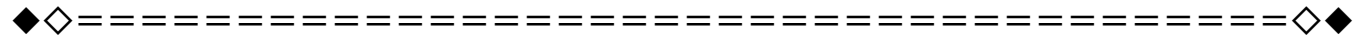
<ラインアップ>

(文中敬称略)

1. 平成25年度「しながわCSR推進協議会」総会を開催しました。(7月23日)
2. 新規入会企業をご紹介します  
【東洋製罐グループホールディングス株式会社、東芝テック株式会社】
3. 池田印刷株式会社が、全日本印刷工業組合連合会の第一期CSR認定企業に選ばれました(6月25日)。
4. 日立ソリューションズ株式会社が東海中学校と合同演奏会を行いました(6月9日)
5. 天王洲運河で「津波を想定した水難救助合同訓練」を実施(6月11日)

<お役立ち情報>

- (1) 熱中症対策について
- (2) 節水のお願いについて
- (3) 東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例が施行されました！



---

## 1. 平成25年度「しながわCSR推進協議会」総会を開催しました。（7月23日）

---

7月23日（火）、区役所で「しながわCSR推進協議会」の総会が開催され、34企業が出席しました。

最初に、本協議会の会長を務める濱野区長があいさつした後、新規会員の8企業から、自社で取り組んでいる社会貢献活動について紹介がされました。

その後、区から昨年との本協議会の活動実績と、今年度の活動予定の報告をいたしました。

今年度の活動予定としては、しながわCSR推進協議会の合同活動（清掃美化活動）、CSR講演会と活動事例発表会、パンフレットの作成などを行い、関連する事業（社会貢献活動しながわ等）への協力などが確認されました。

その後、出席企業から出前授業や防災活動への積極的な取り組みなど、企業ごとの特色を活かした様々なCSR活動についての報告がされ、活発な意見交換が行われました。

会議の様子は、品川区のホームページにも掲載されていますので、次のアドレスよりご覧ください。  
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/page000020100/hpg000020097.htm>

---

## 2. 新規入会企業をご紹介します

---

6月24日に東洋製罐グループホールディングス、6月27日に日立システムズ株式会社が、当協議会に入会されましたので、各企業の社会貢献活動等についてご紹介いたします。

### ◆東洋製罐グループホールディングス株式会社（本社：品川区東五反田2-18-1）

#### ●事業内容

缶詰用空缶・プラスチック製容器・キャップ・ガラスびん・紙製容器・エアゾール製品など各種包装容器の製造販売を中心に、鋼板関連事業、機能材料関連事業などを展開しています。

#### ●社会貢献活動について

「誠実で公正な事業活動を通して、人類の幸福繁栄に貢献しつづける」ことをグループCSR経営のビジョンに掲げ、全てのステークホルダーに向き合いながら、「世界に信頼される東洋製罐グループブランド」の確立を目指してまいります。

#### ●具体的な活動内容について

- ・各事業所による地域環境美化活動
- ・エコプロダクツ展、しながわECOフェスティバルなどへの出展

・ 3R（リデュース、リユース、リサイクル）をテーマにした出前授業 など

●ホームページ

<http://www.tskg-hd.com/csr/>

---

◆株式会社日立システムズ（本社：品川区大崎1-2-1）

●事業内容

・ システム構築事業、システム運用・監視・保守事業、ネットワークサービス事業、情報関連機器・ソフトウェアの販売と開発

日立システムズが提供するITサービスの強みは、公共、金融、製造、流通など幅広い業種・業務に精通した多彩な「人財」が提供するソリューションと、データセンターやコンタクトセンター、ネットワーク、セキュリティなどの確かなIT基盤です。

これらを結集し、システムのコンサルティングから設計、構築、導入、運用、保守まで、ITのライフサイクル全領域でお客様の経営や業務をサポートします。

さらに、従来のサービスの枠を超え、クラウドサービス、グローバルソリューション、ビジネスサービスの3分野でも、ITサービスの豊富な経験を生かし、お客様のあらゆるニーズにワンストップで応えます。

●社会貢献活動について

<理念>日立グループは、よき企業市民として、社会の要請と信頼に応え、豊かな人間生活とより良い社会の実現に貢献します。

<方針>日立グループは、「教育」「環境」「福祉」の3分野において、知識と情報技術など、持てる資源を最大限に活用し、次なる時代の変革を担う「人」を育む活動を中心に、生き生きとした社会の実現のため、さまざまな社会貢献活動を推進します。

●具体的な活動内容について

<教育> こども110番活動への参加、IT体験教室、企業訪問受け入れ、キッズへの協賛など

<環境> 森林保全活動、地域清掃活動、エコキャップ収集活動、目黒川リネーションへの協賛など

<福祉> 障がいを持つ学生を対象にした就職模擬面接会開催、盲導犬への理解促進活動、知的障がい児・者を中心としたサッカークラブの運営などを手がける「NPO法人トラス」への協賛、ALS患者向け意思伝達装置「伝の心」貸出業務の無償代行など

●ホームページ

<http://www.hitachi-systems.com/csr/sh/social/index.html>

---

3. 池田印刷株式会社が、全日本印刷工業組合連合会の第一期CSR認定企業に選ばれました（6月25日）

---

6月25日、全国の中堅印刷業者で組織する全日本印刷工業組合連合会が「CSR認定制度」の第一期の認定企業を40社発表しました。

当協議会会員企業の池田印刷株式会社も、第一期認定企業に選ばれました。

この認定制度は「全印工連CSR認定」の名称で、横浜市立大学CSRセンターが全面的に協力し、制度の整備に2年以上を掛けられたとのこと。

このような業界別のCSR認定制度は全国でも珍しく、他の業界にも波及する可能性がありますので、この活動の発展が期待されます。

[http://zasshi.news.yahoo.co.jp/article?a=20130625-00000305-alterna-bus\\_all](http://zasshi.news.yahoo.co.jp/article?a=20130625-00000305-alterna-bus_all)

---

#### 4. 日立ソリューションズ株式会社が東海中学校と合同演奏会を行いました（6月9日）

---

6月9日、きゅりあん（大井町駅前）で、日立ソリューションズ吹奏楽団の演奏会が行われ、東海中学校の吹奏楽部が参加しました。

日立ソリューションズ吹奏楽団は、文化活動の振興を目的に定期演奏会を開いているほか、区内のイベントや福祉施設で演奏するなど、音楽を通じた地域社会貢献をされています。

演奏会では、本格的な吹奏楽やクラシックの名曲をはじめ、テレビ放送開始60周年にちなんだテレビ音楽などが披露されたほか、紅白歌合戦などの趣向を凝らしたコーナーもありました。

東海中学校の吹奏楽部は、今回で6回目の合同演奏となり、息もぴったりの演奏にステージと客席が一体となり、多いに盛り上がっていました。

この模様は品川区のケーブルテレビでも放映されました。区のホームページからもご覧いただけますので、次のアドレスにアクセスしてみてください。

<http://www.shina-tv.jp/event/index.html?id=544&cap=6>

※動画のため、再生までに少し時間がかかりますが、ご了承下さい。

---

#### 5. 天王洲運河で「津波を想定した水難救助合同訓練」を実施（6月11日）

---

6月11日（火）、天王洲運河水辺公園（東品川1-3）および周辺水域において、「津波を想定した水難救助訓練」が区・警察・災害協定を締結している民間事業者の合同で、初めて実施されました。

訓練は、最大震度7の首都直下型地震が発生し、大津波警報が発令され、品川区に津波が到達したという想定のもと、取り残された人々の救出や、津波にのまれ運河に漂流している被災者の救助など、本番さながらの緊迫感の中で訓練が行われました。

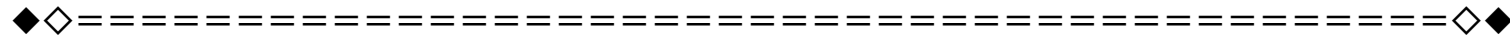
平成24年4月に東京都が公表した首都直下型地震の被害想定で、品川区は23区最大の津波が襲うと推定されています。

区はこれまで、沿岸部や目黒川流域など低地部に海拔標示板の設置を進め、津波自主避難マップ作成マニュアルを策定し、津波に対する区民の防災意識の高揚に努めるなど対策に力を入れてきましたが、今回の訓練では、実際に被災者が発生した場合の救助の流れや手順、関係機関との連携などについて再確認する機会となりました。

当協議会の会員でも、東品川地区や天王洲地区等の複数の企業が訓練を見学されました。

訓練の様子が品川区のホームページに掲載されていますので、次のアドレスよりご覧ください。

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/page000019900/hpg000019806.htm>



### <お役立ち情報>

◆CSR活動にとどまらず、会員企業の皆様のお役に立ちそうな品川区政や地域の情報をお伝えさせていただきます。



#### (1) 熱中症対策について



品川区は、7月から今夏の熱中症対策として、区内62カ所の区施設を避暑シェルターとして活用しています。

気温が上がる日中の暑い時間帯に、冷房のきいた施設で涼を取りながら一時的に過ごしてもらおうというもので、対象となる施設では、冷たい飲み物などを用意して来所者を迎えています。

区では、シルバーセンターや児童センターなど、ゆったりと時間を過ごせる施設で、家に引きこもりがちな高齢者や、子育て世代の親子などにも避暑シェルターの利用を促し、節電と熱中症対策を両立させていきます。

※避暑シェルターは、区内の地域センター、文化センター、児童センター、シルバーセンター、保健センターの計62か所で開設しています。

「熱中症を予防して元気な夏を！ 避暑シェルターで 涼しさ ひととき」と書かれた白いのぼり旗が目印です。

(品川区ホームページ)  
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/page000014600/hpg000014596.htm>

~~~~~  
(2) 節水のお願いについて  
~~~~~

少雨の影響で、東京都の水源の一つである利根川水系のダムの貯水量が少なくなっているため、7月24日9時から10%の取水制限がされております。

品川区としても各職場・施設において、更なる節水に努めてまいります。各企業の皆様におかれましても、このような状況をご理解いただき、各職場や社員のご家庭での節水へのご協力をよろしくお願いいたします。

(品川区ホームページ)  
<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/hp/page000020200/hpg000020133.htm>

家庭での節水例、最新の貯水量情報については、東京都水道局ホームページにて情報を提供しています。  
(東京都水道局ホームページ)  
<http://www.waterworks.metro.tokyo.jp/press/sessui/index.html>

~~~~~  
(3) 平成25年7月1日から「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が施行されました！  
~~~~~

自転車は、環境負荷もなく、健康増進にも役立つ交通手段であり、通勤、通学や買物など様々な用途に利用され、区民および都民の生活に密着しています。しかし、自転車に関連する事故の多発、一部の自転車利用者による危険な運転、歩行者等の妨げとなる自転車の放置等が社会的な問題となっています。

そこで、交通ルールの習得や点検整備の実施といった自転車利用者が守るべき事項を明らかにするとともに、行政、事業者、家庭といった関係者の役割を明らかにして、自転車の安全で適正な利用を社会全体で促進することを目的として、東京都がこの条例を制定しました。

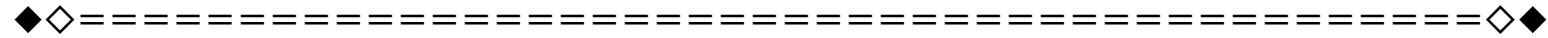
事業者として、仕事で従業員が自転車を利用する場合は、従業員の安全で適正な自転車利用に責任があります。

条例では、仕事で従業員が自転車を利用している事業者のことを「自転車使用事業者」といい、自転車で物を配達するだけでなく、営業所間の移動、顧客回り、業務用品の購入等の際に従業員が自転車を利用している事業者も含まれます。

この「自転車使用事業者」に対して、次のような努力義務が定められています。

- ① 従業員に対して、交通ルール・マナーを習得させること。（第12条）
- ② 従業員に対して、点検整備が行われた安全な自転車を利用させること。（第17条・第21条）
- ③ 業務における自転車事故に備えた保険に加入すること。（第27条）

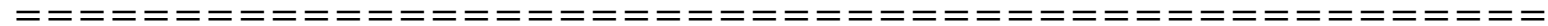
条例の詳細等は、以下をご参照ください。  
[http://www.seisyounen-chian.metro.tokyo.jp/koutuu/07\\_jitensha-jourei.html](http://www.seisyounen-chian.metro.tokyo.jp/koutuu/07_jitensha-jourei.html)



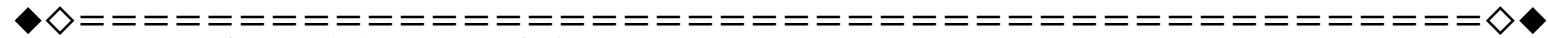
最後までお読みいただきありがとうございました。  
みなさまの企業活動の参考になりましたでしょうか？

本メールマガジンは、年間を通じて毎月1回程度発行する予定です。会員企業の皆様からも、  
こういった情報が欲しい！、私の会社のこんな活動を載せて欲しい！等々、ご意見や情報をお寄せいただき、  
しながわCSR推進協議会内での情報交換・情報共有や、日ごろの社会貢献活動の情報発信のツールとしてご活用ください！

あわせて、本メールマガジンについてのご意見・ご感想も、よろしく願いいたします！



■メールアドレスの新規登録・変更・配信停止などは、下記のしながわCSR推進協議会事務局  
（品川区総務課総務係）までご連絡をお願い致します。



【発行】しながわCSR推進協議会 事務局  
品川区総務部総務課総務係  
〒140-8715 品川区広町2-1-36  
TEL 03-5742-6624 s-somu.shinagawa-csr@city.shinagawa.tokyo.jp